

島根県のニュース

松江放送局



24℃/8.7℃

降水確率 10%

▶ 原発避難計画で松江市に質問状



島根原子力発電所で深刻な事故が起きた際に備えた松江市の広域避難計画について、大地震と原発事故の複合災害が起きた場合、実際に機能するのかなど疑問点をまとめた質問状を市民団体が松江市に

提出しました。

質問状を提出したのは、有識者や住民などでつくる市民団体「島根原発・エネルギー問題県民連絡会」のメンバーで16日、松江市役所を訪れ、市長宛の質問状を提出しました。

質問状では、熊本地震を例に出して、規模の大きい地震が頻発し、原発事故が同時に起きた場合、屋内で生活をする人が多くいる中で、現在の広域避難計画が放射能被ばくから住民を守るうえで、有効に機能するのか尋ねています。

また、現在安全審査が行われている島根原発2号機について、仮に審査が通過した場合、現在の広域避難計画が再稼働に同意できる水準にあると考えているのかなども聞いています。

市民団体は5月26日までに市長の見解を回答するよう求めています。団体の保母武彦事務局長は「安全審査の対象に広域避難計画が含まれていないためその責任は自治体にある。実際に避難ができるのか市民の安全を第一に考えてもらいたい」と話していました。

05月16日 18時30分